

志摩市立図書館 大規模改修事業基本計画（案）



志摩市教育委員会

1. 基本事項

(1) 計画策定の経緯

志摩市立図書館は、平成6年7月に「阿児ライブラリー（阿児町立図書館・阿児町立資料館）」の名称で図書館機能以外にもハイビジョンシアターやコンピュータ研修室・展示室・ホールなどを備えた複合施設として開館しました。

平成16年10月の合併後は志摩市立阿児図書館、平成22年に現在の志摩市立図書館と名称を変更し今日に至っています。この間、図書館機能は平成19年に図書システムの統合、ホームページの開設、インターネットによる蔵書検索・予約受付サービスの開始、市内図書館・図書室を結ぶ物流便の開始、平成21年に移動図書館の運用開始、平成22年に3館2室体制から1館4室体制への機能集約、平成25年には電子書籍の導入など、利便性の向上や運営の効率化がなされてきました。

一方、美術館・資料館機能は志摩市になってから大王に美術ギャラリー、磯部に歴史民俗資料館が作られそれぞれ機能の移転・集約が図られています。また、開館当時は最先端設備であったハイビジョンシアターやコンピュータ研修室、アートホールなどは予算や人員の削減により設備の維持管理や更新が行われてきておらず、故障したままの状態であったり、設備そのものが時代遅れになってしまっています。

このようなことから、開館から23年が経過し、経年劣化が進んだ建物と設備の修繕や更新と併せて施設の機能を見直し、改める時期に来ていると判断し、大規模改修基本計画を策定しました。

(2) 事業の目的

本事業は、建物の長期利用と有効利用を実現することを目的とします。

- ・ 堅牢な材料、安心・安全な形状の採用、将来変更に対応可能な柔軟性、合理的な設備計画などで長寿命化をめざします。
- ・ 併設する阿児アリーナと連携し、スポーツ、文化の交流拠点として再整備することにより、市民が図書を通じて自主的に学び、学びあい、交流できる施設をめざします。

(3) 事業の実施時期

本事業の実施時期は、2021年秋に開催予定の三重とわか国体では隣接する阿児アリーナがボクシング競技のメイン会場として、市立図書館2階アートホールはその選手控室として使用される予定であり、前年にプレ大会の開催も予定されていることから、それまでに改修を行うこと

が望ましいと思われます。

(4) 施設の概要

名 称		志摩市立図書館		
所 在 地		阿児町神明 1074 番地 15		
建物概要	敷地面積	5,948.00 m ²		
	建築面積	1,592.95 m ²		
	延床面積	2,717.83 m ²		
	構 造	鉄筋コンクリート造 3 階建		
	竣 工	平成 6 年 4 月 30 日		
施設概要	1 階	一般開架室 (※)	2 階	展示室
		児童開架室 (※)		アートギャラリー
		お話コーナー	3 階	アートホール
		雑誌コーナー		コンピュータ研修室
		ブラウジングコーナー		資料収蔵庫
		AVコーナー	駐車台数	アートホール調光室
		CDコーナー		乗用車 113 台 (阿児アリーナと共用)
		郷土資料室		
朗読室				
閉架書庫 (※)				
倉庫兼作業室				
ハイビジョンシアター				
事務室				

(※) 資料収容能力 10 万冊 (開架書庫 5 万冊 閉架書庫 5 万冊)

開館時間	休館日
[4 月～9 月] 午前 9 時～午後 7 時	毎週火曜日 毎月最終木曜日
[10 月～3 月] 午前 9 時～午後 6 時	年末年始(12 月 28 日～1 月 4 日) 特別整理期間(2 月 1 日～11 日)

(5) 施設の詳細と現況

[1 階]

図書館スペース

ア、一般開架室 (294.84 ㎡)

主に高校生以上を対象とした図書を収めます。高い天井と豊かな自然採光により、明るく開放的な雰囲気になっています。

イ、児童開架室 (133.87 ㎡※お話コーナー部分は含まず)

中学生までを対象とした図書を収めます。楕円形の閲覧機のほか、山形の閲覧機やクッションもあり、楽しい雰囲気になっています。

ウ、お話コーナー (24.88 ㎡)

児童開架室内に設けられています。紙芝居や紙芝居用の舞台を備え、すぐ横は絵本架。子どもに紙芝居をしてあげたり、絵本を読んであげたりできます。



エ、郷土資料室 (39.69 ㎡)

志摩市や近隣市町、三重県にちなんだ資料があります。

オ、雑誌コーナー (40.92 ㎡)

41 タイトルの雑誌を配架しています。
座席は、南側に 10 席、西側に 7 席のソファを配置しています。

カ、ブラウジングコーナー (39.69 ㎡)

ゆったり腰掛けて図書や新聞を読むことのできるスペースです。大きな楕円形の閲覧テーブルと 4 席のソファを配置しています。新聞は日刊 6 紙と英字新聞 1 紙を配架しています。



キ、AV コーナー (58.90 ㎡)

VHS ビデオ・DVD 視聴のためのスペースです。1 人用ブース 3 席、2 人用ブース 2 席、3 人

用ブース 1 席を設置しています。

ク、CD コーナー (21.45 m²)

ハイバックのソファで、ゆったりくつろいでCDを楽しめます。視聴席 1 席を設置しています。

ケ、朗読室 (6.82 m²)

図書等の朗読のための部屋です。ボランティアによる朗読サービスなどに活用できます。

ハイビジョンシアター (52.20 m²)

席数 42、スクリーンサイズ 120 インチのシアターです。静止画ソフト、動画ソフトのほか、立体ソフトも上映可能です。開館時はハイビジョン実用化実験放送の放映や、随時、各種ソフトによるハイビジョン上映会を開催していました。現在は自主事業開催場所として使用しています。

[2 階]

アートホール (271.49 m²)

席数 364 の電動椅子を備え、ホールとしても平場としても使用できます。特設展示を行うほか、講演会などにも対応できます。現在、設備老朽化のため使用を制限している箇所があります。

展示室 (114.03 m²)

主に企画展示を行う部屋です。会議室としての利用も可能です。スライディングウォールを使い、分割して利用することもできます。現在は自主事業開催場所としての使用のほか、学習室として利用者に開放しています。



アートギャラリー (238.14 m²※ホール部分含む)

壁面に埋め込み式の展示棚が 4 箇所あり、常設展示が可能です。現在は寄託絵画を展示しています。



コンピュータ研修室 (114.03 m²)

マルチメディア対応パソコン 18 台のほか、90 インチスクリーンをもつマルチメディアシステムもあり、各種の研修を行うことができます。現在は設備老朽化のため、展示室と同じく学習室として開放しています。

(6) 現在の施設使用状況

利用状況（平成 27 年度～平成 29 年度）

月	平成 27 年度					平成 28 年度					平成 29 年度				
	開館 日数	入館者数		貸出者数		開館 日数	入館者数		貸出者数		開館 日数	入館者数		貸出者数	
		延数	一日 平均	延数	一日 平均		延数	一日 平均	延数	一日 平均		延数	一日 平均	延数	一日 平均
4	24	5,557	232	2,859	119	25	5,186	207	2,607	104	25	5,531	221	2,703	108
5	26	6,667	256	3,119	120	14	3,381	242	1,582	113	25	5,707	228	2,667	107
6	25	6,374	255	3,193	128	25	6,003	240	2,809	112	25	6,123	245	2,719	109
7	25	7,236	289	3,226	129	26	7,446	286	3,105	119	26	7,286	280	2,875	111
8	26	8,818	339	3,579	138	25	8,561	342	3,287	131	25	7,500	300	2,874	115
9	24	7,761	323	2,964	124	25	6,439	258	3,000	120	25	5,788	232	2,645	106
10	26	6,164	237	2,788	107	26	6,602	254	2,757	106	25	5,341	214	2,353	94
11	25	6,459	258	3,134	125	24	6,070	253	2,570	107	25	6,771	271	2,493	100
12	22	5,237	238	2,492	113	22	4,907	223	2,414	110	18	4,040	224	2,038	113
1	22	5,184	236	2,872	131	22	5,588	254	2,856	130	22	4,890	222	2,512	114
2	14	3,758	268	2,105	150	13	4,146	319	1,764	136	13	3,780	291	1,600	123
3	25	6,080	243	3,110	124	26	5,733	221	2,804	108	26	5,714	220	2,667	103
合計	284	75,295	265	35,441	125	273	70,062	257	31,555	116	280	68,471	245	30,146	108

※貸出者数は個人利用者の他に団体利用者、学校利用者、相互貸借を含む

※平成 28 年度は伊勢志摩サミットのため 5 月 17 日から 31 日まで臨時休館

※平成 29 年度は阿児アリーナとの電気・水道分離工事のため 12 月 19 日から 26 日まで臨時休館



2. 施設改修方針

第一に、建物の老朽箇所の修繕、付帯設備の更新を行います。

平成 28 年度策定の「志摩市公共施設等総合管理計画」の基本方針に則り、

①安心・安全の確保、②適切な配置と規模、③長寿命化の推進に繋がる改修を行います。

第二に、現在、1 階の図書館以外の部屋やスペースについては、十分に活用できているとは言い難い状態です。

しかし、建設から 20 年以上経過して図書館に求められる機能やニーズが変化してきていると考えられるなか、ハイビジョンシアターやコンピュータ研修室などは専用室のため、現状のままでは他の目的で使用する事が困難です。

よって、機能用途の見直しを行い、多機能に利用できる施設（空間）への改修を行います。

想定される使用例

- ・主体的な学習を支援、誘発する学習応援施設としての利用
- ・サテライト教室など提携団体の地域拠点施設としての利用
- ・ギャラリーやホールなど文化活動施設としての利用
- ・公民館や市民大学など生涯学習施設としての利用
- ・行政文書を保存公開する公文書館としての利用
- ・児童館など子育て応援施設としての利用
- ・その他図書館と同じ建物内に設置されることで相乗効果が見込めるものなど



改修計画箇所

建物共通

- (1) 屋上防水工事・外壁補修など建物の長寿命化対策を計画します。
- (2) 空調機の更新を計画します。
- (3) LED 照明など高効率・ローメンテナンスの設備の導入を計画します。
- (4) トイレは大便器の洋式化やチャイルドシートの設置などバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化を計画します。
- (5) 授乳室の設置を計画します。
- (6) 駐輪場の設置を計画します。
- (7) 排煙窓に網戸の取り付けを計画します。
- (8) 特殊建築物定期調査報告指摘事項を改善します。
 - ・エレベーターの改修
 - ・防火戸への危害防止装置の取り付け
 - ・特定天井の耐震天井化
 - ・3層縦穴区画の解消など
- (9) 防犯カメラの修繕、新設を計画します。
- (10) その他建物用途変更に応じた改修を行います。



1 階

- (1) 開架書架の書棚の増設を計画します。
- (2) AV視聴コーナーの設備の更新を計画します。
- (3) 図書閲覧椅子の更新を計画します。
- (4) 図書閲覧席のレイアウト変更を計画します。
- (5) 資料の保管スペースや作業スペースの確保を計画します。
- (6) 閉架書庫の書棚を電動棚から手動棚に更新します。
- (7) ハイビジョンシアターは、段差をなくし、図書館自主事業用多目的室への改修を検討します。



2 階

- (1) アートホールは、必要性を精査し、用途変更を含め有効利用を検討します。
- (2) 展示室・コンピュータ研修室は、個別学習室・グループ学習室への改修を検討します。
- (3) ロビーは、長時間滞在者向けに飲食可能な雑談・リフレッシュスペースへの改修を検討します。

3. 改修後の施設運営方針

改修後の管理運営については行政改革実行計画に基づき、時代の趨勢、市の財政状況を鑑み、効率的な運営を行います。